

月刊
★

とぴあす vol.103

毎月第3木曜日発行
令和7年10月16日

特集

どんな団体が登録しているの？
データで見る！センター利用登録団体



センターの1枚

肌寒い秋の季節がやってきました。10月15日から31日まで霞城セントラル22階の市民活動情報コーナー「ふらっと」にて「秋のNPO収穫祭」が開催されます。参加団体の活動紹介として、ポスターやチラシが「ふらっと」にて展示されます。また期間中にCanvaを使った動画制作講座や女性限定の講座等も行われる予定です。NPOについて興味がある方は、この機会に当センターまで足を運んでみてはいかがでしょうか。

山形市市民活動支援センター
スタッフブログ
更新中！



今号の内容

● 特集：どんな団体が登録しているの？ データで見る！センター利用登録団体

● イベント・講座情報「んーぽ新聞」

センターや、市民活動・NPO団体が開催するイベント情報をお届けします！

● とぴあす連載コーナー

市民活動ひとくちコラム「香書を考えるやまがたの会」
センター職員のいちおし！vol.85



ピーちゃん



山形市市民活動支援センターとは

様々な分野の市民活動やNPO、ボランティアなど、公益的な活動をしている人、はじめたい人たちを応援する施設です。

NPO・市民活動に関する各種相談の他、山形市を中心に活動する非営利活動団体を対象に、会議室、印刷コーナー等を提供しています。

利用対象や利用方法の詳細については当センターまでお問い合わせください。



どんな団体が登録しているの？
データで見る！

山形市市民活動支援センター

利用登録団体

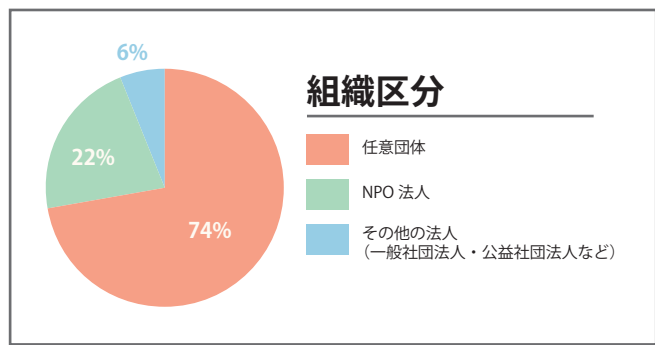
センターでは、10月31日まで開催している「ふらっと NPO 博」や、12月に開催予定の「やまがた NPO ウィーク 2025」など、団体の活動を広く知ってもらうためのイベントを行っています。今号のとびあすでは、センターに登録している344団体のデータから、どんな団体が登録しているのかをまとめました。



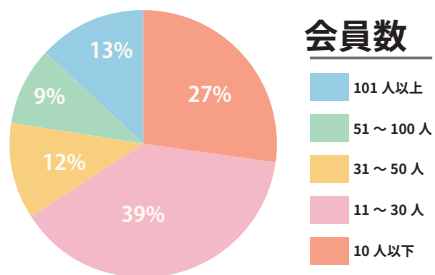
● 登録団体の組織区分

法人格を持たない任意団体として活動する団体が多数

センターの登録には、公益的な社会貢献活動を行っている団体であれば法人格の有無は問いません。登録している約7割が法人格を持たない任意団体として活動しています。法人格を持つ組織として活動することにも、法人格を持たずに自由な活動を行うことにも、どちらにもメリットがあります。



会員数



● 登録団体の会員数

少人数で活動している団体が多いですが、会員の数え方は団体によって様々です

多くの団体は10名以下または10～50人の少人数の会員で活動していますが、団体によって、運営に関わる主要なメンバーのみを会員とする場合や、イベント等の参加者すべてを会員とする場合もあるなど様々です。その活動規模も様々で、月に1回以上活動を行っている団体もあれば、年に数回のペースで活動している団体もあります。

● 登録団体の活動分野

どの分野でも、それぞれの課題を持って活動しています

どんな分野で活動している団体が多いのかは、講座 NPO 勉強会でも多く寄せられる質問です。この件数は団体が主とする活動のみを集計したのですが、「子どもの健全育成」と「社会教育」、「学術・文化」と「まちづくり」のように複数の分野にまたがり活動する団体がほとんどです。この他にも、国際協力、災害支援活動、地域安全活動、観光の振興、男女共同参画など、それぞれが持つ社会の課題を解決するために様々な分野で活動しています。

主な活動分野 (20 分野から1つ選択)

保健、医療又は福祉の増進を図る活動 (94 団体)
障害・難病の当事者団体、福祉事業を行う団体など

学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 (63 団体)
山形の歴史や文化を伝える活動や、スポーツ協議の運営団体など

子どもの健全育成を図る活動 (43 団体)
学習支援や育児のサポートなどを行う団体

まちづくりの推進を図る活動 (26 団体)
他分野の課題にアプローチしながら地域の課題解決を行う団体

環境の保全を図る活動 (24 団体)
環境保全や、地域の特徴的な生き物を調査する団体など

※このデータは、当センターへの登録、または登録情報変更時に提出いただいている「利用登録団体概要書」を基に集計しています

秋の NPO 収穫祭 2025「ふらっと NPO 博」開催中！

10/15 (水) ～ 10/31 (金) 場所：山形市市民活動支援センター「ふらっと」

「ふらっと」を会場に、センターに登録している団体の日頃の活動やイベント情報などをパネル展示という形で紹介しています。今回の展示団体は9団体。どなたでも自由に見ることができますのでお気軽にお越しください。



展示団体などの
詳細はこちら



イベント・講座情報

んーぽ新聞

センターの講座や、センターに登録している市民活動団体の活動など、市民活動・NPO・ボランティア情報をお届けします!

最新情報はセンターウェブサイトをチェック!!



センターからのお知らせ

あなたのやる気応援企画

初心者のためのふらっとNPO教室

NPOの団体や活動を知りたい、自分にも何か出来ることがあるかも…、そんな方のための教室です。一方的な講義形式ではなく、質問や話し合いを通してみんなで楽しくNPOについて学んでいきましょう。身近で活動している団体の事例もたくさん紹介します!

- 日時 2025年10月24日(金) 18:00~19:30
- 場所 山形市市民活動支援センター ふらっと (霞城セントラル22階)
- 申込締切 10月22日(水)

逆境に負けない心の育て方
マイ・レジリエンス

幼少期に負った深刻な苦しみから立ち直り、今は自分らしく幸せな人生を送っている講師の経験談をお聞きし、「自己回復力(レジリエンス)」について考えます。適切な支援を受け、自ら行動することの大切さを学びましょう。

- 日時 2025年10月25日(土) 10:00~12:00
- 場所 山形市市民活動支援センター高度情報会議室 (霞城セントラル23階)
- 対象・定員 女性20名
- 講師 阿部ゆう子さん(助産師)

第49回哲学カフェ
～「悩む」ってどういうこと?～

毎月1回開催の哲学カフェ、11月のテーマは「悩む」とはなにかについて考えます。あなたの悩みは本当に「悩む」価値があることなのでしょうか。土曜日開催!

- 日時 2025年11月15日(土) 14:00~16:00
- 場所 山形市市民活動支援センター ふらっと (霞城セントラル22階)
- 定員 最大15名 要事前申込



蔵王の樹氷について学ぼう

やまがた樹木医会の山口修氏を講師に迎え、存亡の危機にある蔵王の「樹氷」の現状と、実施されている取り組み、山形の環境についてお話しします。山形の自然について一緒に考えてみましょう。

- 日時 2025年11月16日(日) 10:00~12:00
- 場所 山形市市民活動支援センター高度情報会議室 (霞城セントラル23階)
- 定員 30名

センター主催の講座・イベント情報の詳細はこちらからご覧いただけます



登録団体からのお知らせ

木原ガイドの旧町名標柱巡り



講師(木原氏)と歩きながら一緒に学びましょう。10月22日(水) 集合は9時30分:市立図書館前、解散は11時30分予定:山形駅前東口、先着15名。コースは市内南部10ヶ所、見所いっぱい。途中の寺社仏閣にも寄ります。資料代500円は当日お持ちください。事前に申込が必要です。

- 日時 2025年10月22日(水) 9:30~11:30
- 集合場所 山形市市立図書館(山形市小荷駄町7番12号)
- 定員 先着15名
- 資料代 500円

●連絡先/山形霞城会水野元宣に集う

TEL/FAX 023-643-7933

✉ momosachi75@gmail.com

山形市コミュニティファンド(一般)補助事業
山形きつおんカフェ

当日は主に20代の吃音当事者数名が、接客に挑戦致します。どなたでもご来場いただけます。たくさんの方のご来場をお待ちしております。



コーヒーやジュース、ホットサンドの他、村山市の人気カフェにご協力いただき、スイーツもお出しいたします。ご予約不要でご来場可能ですが、スムーズなご案内のため事前にご来場時間と人数をお知らせください。

- 日時 2025年10月26日(日) 11:00~16:00(ラストオーダー15:30)
- 会場 やまがたクリエイティブセンターQ1 2階2-C(山形市本町1丁目5-19)
- 対象 吃音症のある人、ご家族、支援者など吃音症に関心のある方

●連絡先/山形言友会

✉ yamagata.genyuukai@gmail.com

令和7年度山形県視覚障がい者ICT講習会
(村山地区) 受講者募集

画面が見えない(見えにくい)と操作ができないと思われがちなパソコンやスマートフォンですが、使い方や設定により操作ができるようになります。



講習会では、山形県内でボランティア活動している方々が個別にサポートしますので、個人の目標に合わせた学習ができます。是非この機会に、パソコンやスマートフォンの操作を体験してみたいかがでしょうか?どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

- 対象 視覚に障がいをお持ちの山形県在住の方
- 日時 2025年11月8日(土)、15日(土)、16日(日) 10:00~15:00
- 場所 山形市総合福祉センター 会議研修室1(山形市城西町2-2-22)

●連絡先/(社福)山形県身体障害者福祉協会(担当:大野)

TEL 023-686-3690

FAX 023-686-3723

✉ y-sinsyokyo@orange.plala.or.jp



とぴあす 連載コーナー

ー市民活動ー

Q&A

Q. 「公益」と「共益」ってどう違うの？

A. 両者は似ているようでいて、実は目的や対象範囲に違いがあります。

公益は社会全体の利益や、多くの人に開かれた利益のことを意味し、社会一般、不特定多数の広い範囲が対象となります。活動内容としては、環境保護活動、災害支援、子どもの貧困対策などがあげられます。それに対して共益は特定のグループやコミュニティの構成員が「みんなで利益を共有する」ことを意味し、仲間やメンバー、地域住民など、限られた範囲が対象です。例としては、町内会や同窓会、労働組合や商工会などがあげられます。

活動の始まりは仲間内のニーズから生まれた「共益」的な活動でも、広げていくうちに「公益」に発展するケースも多く見受けられ、NPO 的には「共益」を起点にしながら、どう「公益」に広げていけるかが大切です。

市民活動ひとくちコラム

私たちは、香りの害（香害）や、化学物質過敏症に関する悩みの声をきき、社会へ周知していくことを目的に活動しています。

近年は、強い香りの柔軟剤などの香料に刺激をうけ、体調不良や、疾患の悪化で苦しんでいる方が増えています。香料は揮発性があり、使用者の自覚がなくても周囲へ広がり、身体や環境へ影響を与えています。

2022 年からは、5 省庁連名で香りについての啓発ポスターが発行され、各自治体への周知を呼びかけましたが、現実的にはまだまだ周知が広がらず、香り

に悩む方への支援やサポートがない状況です。また、周囲の理解を得られにくく、社会的に孤立してしまうケースがあります。会では、香りを好む人も、香りで苦しむ人も、共に香りの害を理解し、協力して安心して暮らせる社会へ近づけるように、おしゃべり会や、パネル展を企画しています。共に活動がしたい方、興味のある方はどうぞご連絡ください。

香害を考えるやまがたの会
代表 町田 翔さん



●連絡先／香害を考えるやまがたの会
TEL 080-6047-7919
✉ kougaiokangaeru@gmail.com

センター職員のいちおし！

スタッフが気になることやおすすめしたいことなどをご紹介します

vol.85

夫の扶養からぬけだしたい

著者：ゆむい 発行：KADOKAWA

専業主婦のももこは出産・育児を機にマンガ家になる夢を諦め、収入がないことに引け目を感じ、言いたいことを我慢する日々を送っています。理解しようとしてくれない夫の態度や発言。すれ違いによって揺れる夫婦の関係。扶養から抜け出し自立することを決意するももこですが…。WEB サイト「ママの求人」連載、Twitter で波紋を呼んだ話題作「ふよ

ぬけ」が待望の単行本化されたものです。体験談をベースにしているため毒舌のセリフが刺さります。見どころは夫のモラハラ発言が炸裂する第 2 話「僕と同等稼いでみなよ！！」結末も気になるころですが、どのような過程を経てウィンウィンの方に向かうのか、もやもやとしながら読んでみてください。（有川）



発行：山形市市民活動支援センター

〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 22・23 階

電話：023-647-2260 F A X：023-647-2261 メール：center@yamagata-npo.jp

・開館時間／9 時半～21 時

・休館日／月曜日、祝日（月曜日が祝日のときは火曜日）、年末年始

★印刷と相談の方は 1 団体 2 名、2 時間までの駐車券補助があります。

（霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください）



編集 | 今年もふらっと NPO 収穫祭の時期がやってきました。涼しい日が続くように
後記 | なったところで、散歩がてらにセンターに来てみませんか？（後藤）

山形市市民活動支援センターだより とぴあす
担当：後藤・川部・田中